

# VI 社会教育



## 1. 基本方針

近年、国際化や高度情報化、少子高齢社会に加え、産業構造の変化、環境問題に加え震災からの復興など、私たちを取り巻く社会状況は大きく変化している。このような社会情勢において、市民一人一人が生涯にわたり、より充実した生活や生きがいづくりのため、自己の学びをとおして知識や技能を高め、柔軟な思考力や自己の課題解決力を身につけることが必要である。

そのためにも市民がともに学び合い、身に付けた知識や技能がそれぞれの社会や地域で活かされ、地域力が高まり響きあう環境づくりを目指す。

## 2. 重点施策

- (1)生涯にわたり市民がともに学びあう「地域の教育力」向上のため、社会教育委員や社会教育関係団体と連携し、生涯学習並びに社会教育の振興に努める。
- (2)学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む環境づくりを目指し、従来の地域住民が学校支援ボランティアとして、学校運営や学習支援などに関わっていく体制づくりに努めつつ、学校とのパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」を目指す。子どもの成長を軸に、地域と学校が意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化に努める。
- (3)学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりのため、放課後子ども教室推進事業を推進する。放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。
- (4)社会教育活動を目的とする団体(市婦人連合会、市青年連合会、市子ども会育成者連絡協議会、市PTA連合会)を補助金交付、研修実施、指導助言等をおして支援し、その公益活動を助長すると共に、市行政の円滑なる運営を図る。

## 3. 令和2年度主な事業実績

### (1) 地域学校協働活動推進事業

平成30年度、「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動推進事業」へ事業名を変更し、地域全体で学校を支援する体制を維持しつつ、学校が地域へ参画する双方向の関係づくりを推進することにより、地域のきずなを深め、地域における教育力の活性化を図ることを目的としている。学校を中心とした地域づくりが行われることにより、地域住民の学習成果の活用機会の拡充の他、学校においては教員が子どもと向き合う時間の充実が期待される。

#### 学校とボランティアを繋ぐ取組

本事業によって設置された地域コーディネーターが、PTAをはじめ、地域の自治会・老人クラブ・婦人会、近隣大学等と連携し、市内小中学校の要請に応じた学校支援ボランティアを繋げると共に、ボランティアの募集や派遣を行う他、学校でボランティアが活動しやすい環境づくりに努めた。

#### 学校支援ボランティア活動取組状況

	令和元年度	令和2年度
活動件数(件)	373	354
学校に繋げたボランティア延べ人数(人)	1,398	819
主な活動内容	<input type="checkbox"/> ミシン操作補助 <input type="checkbox"/> 昔遊び体験 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input type="checkbox"/> 講師派遣	<input type="checkbox"/> 健康診断業務の補助 <input type="checkbox"/> 新1年生給食配膳補助 <input type="checkbox"/> プール見守り <input type="checkbox"/> 学習支援 など

## 【主な活動風景】



誕生会(嘉数小)



浮いて待て(大山小)



じゃがいもを植えよう(宜野湾小)



着付け体験(宜野湾中)

## (2) 放課後子ども教室推進事業

地域住民の参画のもと、放課後や週末に子どもたちの安心安全な居場所を設け、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域交流活動の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。

### 放課後子ども教室コーディネーター及び教育活動推進員、教育活動サポーターの取組

放課後子ども教室コーディネーターが中心となって、学校の空きスペースを拠点とした居場所づくりの企画運営を行った。コロナ禍のなか、例年より回数は少なくなったものの教育活動推進員、教育活動サポーターと連携協力し、子どもたちに様々な体験や学習の機会を提供した。子どもの居場所づくりをとおして、コーディネーターを中心に学校・PTA・地域住民との連携が図られた。

### 令和2年度活動実績

学校区	活動内容	活動回数	参加児童延べ人数
普天間小学校 放課後子ども教室	製作活動、料理教室、宿題サポート等	22	446
大謝名小学校 放課後子ども教室	製作活動、室内遊び、宿題サポート等	14	541
嘉数小学校 放課後子ども教室	理科実験、製作活動、宿題サポート等	13	119
合 計		49	1106

### 【主な活動風景】



生け花教室(普天間小)



はさみの使い方(嘉数小)



学習支援(大謝名小)

### (3) 社会教育関係団体の育成

社会教育を推進し、活気ある地域づくりのリーダー育成を図るため、以下社会教育関係団体を支援した。

- ①各小中学校単位PTA
- ②宜野湾市PTA連合会
- ③宜野湾市婦人連合会
- ④宜野湾市青年連合会
- ⑤宜野湾市子ども会育成者連絡協議会

### (4) 成人式

新たな門出を迎える新成人の祝福・激励を目的に、市青年連合会との連携協力のもと成人式典を実施した。

- 日程：令和3年1月10日(日)
- 会場：沖縄コンベンションセンター 劇場棟
- 新成人参加者：626名（対象者1,160名）
- 式典の主な内容：式辞、祝辞、新成人あいさつ、スライドショー  
※新型コロナ感染症拡大防止のため、市歌斉唱およびアトラクションは行わなかった。

### (5) 社会教育委員

社会教育委員は社会教育に関する助言をするため、社会教育法に規定された都道府県及び市町村に置かれる非常勤特別職である。令和2年度は2回の会議を行った。

	日時	内容
第1回	令和2年8月7日(金)	<ul style="list-style-type: none"><li>① 委嘱状交付</li><li>② 今年度の事業計画について 他</li><li>③ ※新型コロナ感染症拡大防止のため書面決議</li></ul>
第2回	令和3年2月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"><li>① 令和3年度社会教育関係団体への補助金について</li><li>② 成人式について</li><li>③ 第50回九州ブロック社会教育研究大会【視聴】</li></ul>

## 4. 令和3年度社会教育係事業計画

### ◦ 政策事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
地域学校協働活動推進事業	通年	地域の力で学校を支援するとともに、学校・家庭・地域のつながりの強化を図る
放課後子ども教室推進事業	通年	放課後等の子どもの居場所づくり(宿題支援・工作・食育・体験活動等)

### ◦ 社会教育関係団体の育成

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
社会教育関係団体合同研修	調整中	社会教育関係団体のリーダー育成。 各団体の役員を対象とする
子どもリーダー及び 子ども会育成者研修会	調整中	子ども会及び子ども会育成者リーダー研修

### ◦ 生涯学習・社会教育関連事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
成人式	1月9日	成人式典やアトラクションをとおして、新成人を祝福し激励する
社会教育委員会議	年3回	社会教育や生涯学習の調査研究、提言等

- 社会教育関係団体への支援 補助金・負担金の交付や、事業の後援や市報等での周知協力等
- 子どもの読書活動について 第二次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の推進
- 地域コーディネーター養成講座の実施 市民協働推進課と共に、人材育成事業の推進